

我孫子市消費者の会

お知らせ

2016年10月18日 第42期 No. 7-483

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.net/wp/>

県民提案事業が始まりました 我孫子市消費者の会として

「認知症でも安心して暮らせる地域を 学校から作ろうⅡ」

超高齢社会の日本では認知症の方は増える一方、子どもの時から認知症を理解し、対処の仕方を知っておくことが大切です。

今年は市内にある高等学校3校と、昨年からの約束の中学1校、そして昨年行なった小学校から突然依頼され、計5校で授業を行ないます。

第四小学校 10月13日(終了) 4クラス

我孫子高校 10月24日ボランティア関連

布佐中学校 11月30日3年生全員

二階堂高校 12月16日ボランティア関連

中央学院高校 日時未定ボランティア関連

小学生と中学生には手作りの「見守りふくろうさん」のストラップをあげます。この作成に多くの会員の方のご協力をいただきました。ありがとうございました。

千葉県消費者団体連絡協議会として

「食品ロスを減らそう！」

日本では、食料自給率は約40%で、多くの外国産の食品が輸入されている中、年間632万トンの、まだ食べられる食品が「食品ロス」となっており、その半分は家庭から出ています。

そこで、食品ロス削減を進めるために「買すぎない」「使い切る」「食べきる」ことなどが大切です。

これを常に意識していただけるように冷蔵庫等に張るマグネットを作成し、配布時にアンケートをとる事業を行ないます。マグネットのデザインは栗原洋子さん作成です。

会員の皆様に、次のことにご協力をお願いします。

配布物

- ・マグネット 1枚
- ・アンケート用紙 1枚
- ・消費者庁発行チラシ 2枚
- ・千葉県発行 悪質商法防止のチラシ 1枚

以上のものを配布しますので、必ずアンケートにご記入の上、各地区の役員、運営委員まで、10月中にお届けください。11月の定例会で収集します。

アンケートの枚数が揃わないと、県の事業報告に支障をきたしますので、お手数ですが、必ずご提出ください。

郵送会員等は、和田までご返却ください。
住所は270-1143 天王台3-7-1-201

11月定例会

11月7日(月) 13:30~16:30

我孫子南近隣センター 8階 調理室

先月の定例会は29名のご出席をいただきました。定例会は会員どなたでも参加できます。多くの方のご参加で、話題も多岐に渡り、時間が足りないくらいです。是非ご出席ください。

12月定例会予告

12月5日(月) 13:30~16:30

我孫子南近隣センター 8階 調理室

定例勉強会 マグネットアンケート結果について



高齢社会への対応を探る会イベント

ひとりになっても、安心して暮らせる我孫子に
10月8日(土)に樋口恵子さんを招いてふれあいホールで開きました。

開場時間の12時30分には100人くらいの方が並ばれました。そして、13時10分には500人(+スタッフ)で満席となり、その後100人位お断りすることになってしまいました。会員の方でも入れなかった方を多く見かけました。我孫子にはこれ以上の会場がなく、とても残念でした。折角おいでいただいたのに入れなかった方に、お詫び申し上げます。

お話の内容は、ちょうど10月15日の朝日新聞に掲載されたものと共通のことが多かったので、裏面に印刷します。高齢社会への対応を探る会としての評価及び反省は、次号で記します。

抗菌せっけん、アメリカで販売禁止 「効果に根拠ない」

9月3日付けの日本経済新聞電子版によると、アメリカ食品医薬品局(FDA)は抗菌作用のあるトリクロサンなど19種類の殺菌剤を含む抗菌せっけんやボディーソープなどを、販売禁止にしたと報じられました。通常のせっけんより殺菌効果があるという根拠がなく、長期使用の安全性も検証されていないと。

FDAは「消費者は抗菌せっけんは細菌の増殖を防ぐのにより効果があると考えがちだが、通常のせっけんより水より有効だ」と科学的根拠はない」と指摘し、さらに「殺菌剤は長期的に利点よりも有害となりうる可能性があるとの指摘もある」と警告したそうです。

これに対し、9月30日厚生労働省は、都道府県に対し、「トリクロサン」や「トリクロカルバン」など19種類の抗菌成分を含まない代替品へ切り替えることを周知するよう求める通知を出したと、毎日新聞が報じました。

より清潔にと消費者はこうしたものを使っていたのですが、普通のせっけんで隅々まで洗うことが一番良いということですね。

加工食品の原産地表示

加工食品の原料原産地表示は、消費者の知る権利、選ぶ権利を確保するためにも必要です。

10月になって政府が表示を実施する方向で検討を始めた、各紙が報じました。

これはTTP法案を通すための農家対策として実現しようという思惑があります。

従ってこれにはまだ問題がいっぱい。例外や「輸入または国産」との表示を認めよとの業者側の意見などが強くあり、消費者庁は業者側の意見に引きずられているようです。

純粋に、消費者が信頼できわかりやすい表示になることを望みます。しばらくはこの問題から目が話せません。

市民のチカラ終了

9月24日と25日、市民活動ステーションと我孫子市共催の市民活動メッセとフォーラムが開催されました。我孫子市消費者の会は、メッセで、「認知症でも安心して暮らせる地域を作ろう」として参加しました。来場者に簡単な認知症テストをしていただきましたが、80名の方が参加。全員がまだ大丈夫という判定で安心されていました。「このまま、できるだけ外へ出て、人とふれあい、笑って過ごすことが認知症予防にもなります」とお話ししました。

フォーラムの方は「自治会サミット」のお手伝いをしました。

第11回 千葉県福祉機器展2016

11月11日(金) 12:00~17:00

12日(土) 10:00~16:00

けやきプラザ1F・2F・エントランス広場

最新の福祉機器が展示されます。自分の高齢化で起きる不具合に、どんな機器で対応したら良いか、元気なうちに見ておきましょう。

～ ～ ～ ～ ～ ～

「秋が短くなった」という言葉を気象予報士が使っていました。実感ですね。「秋は文化人は忙しい」と言った市役所の職員もいました。様々な集会にも積極的に参加しましょう。自分の健康維持のために～。お元気で！！